

創立百周年によせて



高柳秀子(旧姓松村)

(高校45回) 上伊那郡中川村在住

創立百周年おめでとうございます。

私が通っていたのは20年前・・・なつかしく思います。

広報紙の原稿依頼があり、人様にお話できるような生活はしておりませんが、近況などを書かせていただこうと思います。

私たちは、2年に1度 同級会があります。

定期的に会を開催してくれる仲間がいるというには、本当に素晴らしいことだと感謝しています。

それぞれ仕事や育児で、全員が集まるのはなかなか難しいのですが、そんな仲間のためにも、「愛組通信」という紙面を通じて情報や近況を交換しています。

「愛組通信」というのは、在学中の学級だよりが始まりで、私たちの学年は、A～I クラスまでありました。少子化のいまでは、驚かれる方もいらっしゃるかもしれないですね。

その I 組を愛組にしたのが、担任の宮脇先生で、卒業後も何回か送っていただきました。

現在は、2年に1度の同級会に合わせて、宮脇先生監修のもと発行しています。

前回(2009年)は、「愛組短歌」で近況報告。

家族のこと、望郷の思い、いろいろありました。

宮脇先生からは、「驚いた！できすぎの感じ！」と、おほめの言葉をいただき、楽しくすごしました。

私は久しぶりの参加でしたが、仕事と育児に追われる毎日の生活から少し離れて、

リフレッシュできた時間でした。

私はピアノ講師をしております。

ピアノを通じて子供たちと学んだり、楽しんだり。

ママさんコーラスのお母様・おばあちゃま達と音楽の奥深さ、難しさを感じている。

そんな毎日です。

人に教える、伝えるということは、本当に難しいです。

まだまだ勉強することはたくさんありますが、これからも悩み、考えながら、楽しく、笑顔で過ごしていきたいと思います。